

2026 年 6 月 24 日

日本郵政株式会社

「SOMPOサステナビリティ・インデックス」構成銘柄に選定

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 根岸 一行）は、このたび、ESG 評価が高い企業としてSOMPOアセットマネジメント株式会社が提供する「SOMPOサステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に新規選定されましたので、お知らせいたします。

2026



Sompo Sustainability Index

1. 「SOMPOサステナビリティ・インデックス」について

「SOMPOサステナビリティ・インデックス」は、SOMPOリスクマネジメント株式会社が実施する「環境経営調査」と「ESG 経営調査」※1に基づく ESG スコアと、SOMPOアセットマネジメント株式会社による株式価値評価を組み合わせ独自に作成されたアクティブ・インデックスであり、ESG 評価に優れる約 300 銘柄から構成されています。

本インデックスは、ESG 評価が高い企業に幅広く投資する年金基金・機関投資家向けの運用プロダクトとして、「サステナブル運用」※2 に活用されています。

詳細は Web サイトをご覧ください。

※1 SOMPOリスクマネジメント「ESG 調査・評価の手法」

<https://www.sompo-rc.co.jp/services/view/259>

※2 SOMPOアセットマネジメント「サステナブル運用」

<https://www.sompo-am.co.jp/institutional/product/06/>

2. 日本郵政の取り組み

日本郵政は、事業活動を通じてサステナビリティを巡る社会課題の解決に貢献することにより、当社の持続可能な成長と中長期的な企業価値の向上に努めることを目指しています。新たな中期経営計画「JP プラン 2028」においては、これまでのサステナビリティに関する重要課題を経営の最重要課題（マテリアリティ）と統合し、経営戦略と一体になってサステナビリティ経営のさらなる深化に取り組んでいきます。

引き続き、社内外のステークホルダーと協働し、「社会と地域の発展」と「ステークホルダーの幸せの実現」の2つの価値を創造し、持続可能な社会と当社グループの更なる成長を実現してまいります。

以上